

シルバ－本庄



小山川清掃



ひまわりの会／カフェでの活動

目次

●令和六年度定時総会開催	2～3P	●はつらつシルバーフェスティバル開催の	6P
●職場紹介	3P	お知らせ	
・除草作業での就業		○フレイル予防事業活動 フレッシュ体操教室	7P
・筆耕の仕事に従事して		○ひまわりの会活動報告	7P
●事業活動報告		○当センターにおける不適切な	7P
○安全・適正就業委員会	4P	事務処理について	
・自動車安全講習会に参加して		○会員投稿	8P
・事業活動報告と今後の取り組み		・トールペインティングとの出会い	
○事業部会	5P	○理事会開催と決議報告	8P
・網戸の張替え講習会		○入会説明会案内、投稿募集、	8P
・PR とボランティア活動		編集後記、会員の登録状況	

全国シルバー人材センター事業協会緊急スローガン

「大丈夫
その慢心が
命とり」



発行所

公益社団法人 本庄市シルバー人材センター

本所 〒367-0062 本庄市小島南1丁目8番4号 TEL0495-23-1356 FAX0495-23-0732
<https://webc.sjc.ne.jp/honjoh/index> E-mail: honjoh@sjc.ne.jp
児玉支所 〒367-0217 本庄市児玉町八幡山368 TEL0495-73-1256

令和六年度定時総会開催

「第三次中期計画3年目、社会情勢等見極めながら計画推進」

6月27日(木)、グローバルソフトウェア本庄文化ホールにおいて公益社団法人本庄市シルバー人材センター定時総会が開催されました。監査報告、令和五年度事業報告、令和五年度収支補正予算、令和六年度事業計画及び収支予算の報告が行われた後、議事として第1号議案令和五年度収支決算について審議などが行われ、議案の通り可決承認されました。

吉田理事長の挨拶

○始めに「4月の事務局日より」、会員の皆様にご報告いたしました「事務局における不適切な事務処理」につきまして、再度、この総会のおきまして、会員の皆様にお話をさせていただきます。と思います。

昨年度、請負業務の請求事務におきまして、不適切な事務処理があったことが判明いたしました。これは、会員が請負就業した際に、配分金の合計が、発注者と契約した額を上回ってしまった場合に、その上回った分を他の契約において請求し、



会員に支払っていた事案等で、このような事務処理が過去5年間で9件、合計で16万8千円程あったことがセンターの調査委員会の調査で判明いたしました。原因は、会員さんが働いた分の配分金を確保するためであり、職員が個人的に金銭等を着服するなどの事実はありませんでした。

この件につきましては、事態発覚後速やかに、埼玉県などの監督官庁に報告し、以降、事態の解明や職員の処分などについて、それぞれ委員会を設置して、各方面からの指導をいただきながら検証、検討を行って参りました。そして、4回に亘る臨時理事会による審議を経て、検証をまとめた報告書を、県や市、関係機関へ提出するとともに職員の処分を行いました。

私は、今回の不適切事務処理の責任を真摯に受け止め、理事長として管理・監督が不行き届きであったことを、会員の皆様に深くお詫び申し上げますとともに、法に則り適宜適切な措置を役員の皆様また職員とともに進めて来たことをご報告申し上げます。

今後は、理事会で取り決めました再発防止策に、センター役員一丸となって取り組んで参りますので、会員の皆様方には、センターに対する引き続きのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

○さて、シルバー人材センターを取り巻く情勢といたしましては、昨年「フリーランス法」が可決成立し、今年秋に施行される予定です。

この法律の目的は、フリーランス、個人事業主が安心して、安定的に仕事に従事できる環境を整備することであり、発注者には、委託する業務の内容や報酬額、代金の支払い期日といった取引条件を書面等で明示することなどが義務化されるものです。

これを受けまして、全国シルバー人材センター事業協会では、法の趣旨を踏まえ、会員の皆様がフリーランス法の恩恵を受けられるよう、現在の「発注者とセンター」、「センターと会員」という契約形態から、「発注者と会員が直接契約を結ぶ方法」へ変更することといたしました。

センターでは今までと同様に、発注者と会員の間に入り調整を行いますが、この契約の変更は厚生労働省の方針でもあり、今後、全国のシルバー人材センターが新しい契約方法に移行していくこととなります。当センターといたしましても、この動きにしっかりと対応していく必要があります。このあと「その他の報告事項」で皆様に詳しくご説明をさせていただきますので、ご協力いただきますよう、宜しくお願いを申し上げます。

○人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待されております。シルバー人材センターは、人生100年代を見据え、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っており、更なる強化が求められています。

長引くコロナ禍によりまして、全国のシルバー人材センターは、仕事の受注の落ち込みや会員の減少など、大きな影響を受けました。

会員の減少は、当センターも例外ではありません。

ん。さらに近年では、定年延長や再雇用制度の定着、70歳までの就業機会の確保など、60代の新規入会者の確保が難しくなってきたっており、会員の確保は全国的な課題となっています。

当センターといたしましても、今後も引き続き、拡大余地のある「女性」を対象に入会の促進を図るべく、女性限定の入会説明会を定期的の実施していくと共に、女性の会「ひまわりの会」の活動を通じ、女性が入りやすい、入会したいと思えるような環境づくりを図って参りたいと考えています。

○いずれにいたしましても、シルバー人材センターが、高齢者の生きがいと、地域のニーズを結ぶ架け橋となり、会員の皆様の「生活の充実」、「健康の増進」を図るとともに活力のある地域社会づくりに貢献できますよう、各種施策に積極的に取り組んで参りますので、皆様方には、引き続きのご理解、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

結びに、会員の皆様が、ご家族そろって健やかに暮らしていただきますよう、ご祈念申し上げます。次に、「本庄市シルバー人材センター表彰規程」に基づき、在籍10年以上の功績が顕著な正会員(13名)の表彰が行われました。

○会員表彰(敬称略)

- 笠本治子 山本芳枝 荒井秀雄 加藤克稔
- 福田敬子 樽伊勢雄 小幡光男 萩原雄一
- 木村武男 丸地まさ子 笹島英子 竹内しま子
- 宮部しづえ

●職場紹介

○除草作業での就業

MNさん

私は令和3年10月からセンターの除草班で就業しています。

仕事の内容は、個人宅の庭、花壇、家の周囲などの除草です。

私の班は現在8名で、請け負った作業量に合わせた人数と日数を考慮して除草を行っています。

作業内容によっては刈り払い機、芝刈り機などを使用した作業と人力除草作業を併用した合同作業をすることも有ります。この様な時は、周囲の作業進捗状況を確認するとともに声掛けをおこない、仲間や他の人達の安全にも心掛けて作業しています。

また、夏場の作業は、熱中症等防止のため、休憩時間や水分補給などに気をつけています。

除草作業は、年間を通して仕事があり、特に夏場は、厳しい時期ですが、これからの仲間の皆さんと協力し合いながら就業をしていきます。



○筆耕の仕事に従事して

SNさん

私は、感謝状・表彰状・合格证・卒業証書や宛名などを毛筆で書く仕事をしています。

私にとって難しい文字や書きづらい文字があったり、専心できていなかったりと、自分の心が整ってないときもあります。しかし、失敗しましたという訳にはいきません。文字を書く位置や大きさ等、注意深く考え、集中して書くように努めています。

また、書き終えた賞状などは、汚さないように一枚一枚仕上げること、部屋いっぱい広げて乾かします。

珍しい筆耕としては、コロナ禍前の暮れ、熊手の木札に、店や企業などの名前を書いたことなどもあります。

賞状等を受け取られる方々へ想いを寄せながら、心を込めて文字を書かせていただいています。



●事業活動報告

○安全・適正就業委員会

・自動車安全運転講習会に参加して

大塚委員長

今年度の自動車安全運転講習会が2月21日・22日の2日間、本庄市シルバー人材センター会議室で、56人のシルバー会員を対象に実施されました。高齢者の交通事故が報道されるたび、我が身を顧みて自動車安全運転の重要性に身が引き締まる思いであります。

今年度は、(株)トヨタレンタリース新埼玉様より講師をお招きして、アクセステッカー(シミュレーター)による実技検査及び座学で危険予知や対応を中心に実施しました。

私も初日にアクセステッカーで実技をおこないましたが、自分の運転の癖が分かってとても参考になりました。指摘された事を思い起こしてこれからの安全運転を心がけていきたいと思えます。

座学研修では、安全意識の重要性について、最初の気づきが行動の変化につながるというお話があり、危険感受性を高めるため「KYT(危険・予知・トレーニング)」の重要性についてKYTシートを使った研修をおこないました。

また、心理的な要素としては「あせり、慣れ、油断、思い込み」が事故に繋がることや、運動行動メカニズム「認知↓判断↓操作」を理解し正確性を高めておく必要もあるとのお話がありました。

有意義な研修やグループ討議での気づきもあり、毎日の安全運転に役立てていきたいと思えます。



・事業活動報告と今後の取り組み

浅野副委員長

令和5年度全国シルバー人材センターの事故発生状況について

全国の重篤事故の発生は36件(就業途上11件、就業中25件)うち死亡23件、長期入院13件でした。その中で、事故の多い自転車事故と剪定作業の事故を取り上げます。就業途上の自転車事故7件(死亡4件、長期入院3件)ヘルメットの着用0件、剪定作業中の事故8件(死亡5件、長期入院3件)ヘルメットの着用5件。ここで注視したいのは、自転車事故7件と危険作業である植木剪定中事故8件の件数がほぼ同数ということです(自転車事故はヘルメットを未装着)。さらに、全国の1〜6月の事故293件の中で就業途上事故は72件発生し、うち自転車事故は40件(56%)と非常に多く発生しております。今回の自転車重篤事故7件の主な要因は、ヘルメット未着用で転倒、頭を打つての事故が多く、致命傷に繋がっています。

以上の事から今年度は、会員の方々に関連する「自転車事故防止」に取り組みます。現在当センターでは、就業先へ向かうのに約50名の会員が自転車を利用しています。そのような状況の中、自転車の事故0件を目標として(令和5年度は0件)、講習会への出席、並びにヘルメットの着用の要請を進めていきたいと思えます。

安全・適正就業委員会から会員の皆様へのお願い
安全就業だよりの熟読をお願いいたします。安全就業だよりは会員の皆様へ「お知らせ、安全就業」等をお知らせしています。

熱中症に注意して下さい(今年は猛暑日が続きます)。昨年度は6名の方が熱中症に罹り、1名の方が転倒して骨折しています。自分自身の健康は自分しか守れません、くれぐれも用心して下さい。

各種講習会への積極的な参加を要請します(会員全員のための講習会です)。自転車、自動車、健康管理(体力測定、フレイル予防、救命講習等)、安全講習会(刈払機の講習等)を実施しています。

また、安全・適正就業委員会では会員の安全意識高揚のため、安全パトロールを実施しています。会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

「安全にー」

○事業部会

・網戸の張替え講習会

片山部会員

網戸の張替え講習会が令和6年3月18日、シルバー人材センター本所で実施され、会員21人が参加しました。

講師は、DIYアドバイザーの資格を所持している方で、今までも同じ内容の講習で何度も指導した経験があり、非常に丁寧かつわかりやすい指導をして下さいました。

講習の内容は、まず講師の方が実際に網戸を張替えながら、やり方の説明をして下さり、その後何名かのグループに分かれて実際に自分たちで網戸の張替えを行いました。今まで自己流で行っていた張替え方法とは違いますが、非常に驚きました。特に衝撃的だったのは、網は出来るだけきつく張った方が良いと思っていたのですが、それだと網が破れやすくなりあまり長持ちしないということです。時間がたつと少し網が縮むのでそれも考慮して張るなど、自分では思いもよらない点を指導していただき、目から鱗でした。また、説明時の講師の方の作業は非常に早くそれでいて丁寧で、仕上がりも綺麗で普段自身が仕上げたものとは全く違いました。

説明後、実際に指導された方法で網戸の張替えを行ったのですが、これが非常に難しかったです。自分では説明されたことを忠実にやっているつもりだったのですが、網の位置が少しずれていたり、網を止めるゴムが上手く入らなかったりスムーズに作業を進めることが出来ませんでした。

しかし、完成品は講師の方のものと同様に綺麗にとは流石に出来ませんでした。普段自身で張り替えたものよりは断然綺麗で、自分の中では満足のいく出来栄でした。

今後、自宅の網戸の張替えを行う際は、講習の内容をよく思い出しながら作業をしたいと考えております。



・PRとボランティア活動

百瀬部会長

普及啓発活動として、こだま千本桜まつり(3月31日)と本庄総合公園春まつり(5月19日)に参加しました。両イベントともたくさんの方々が大変賑わう中、当センターはPRチラシ入りのティッシュの配布や仕事の受付を行いました。毎年このようなイベントに参加してPR活動を行っておりますが、地域の方々との直接の触れ合いはとても楽しく、ティッシュを受け取ってもらいお礼を言われたときはすごくうれしい気持ちになります。

また、ボランティア活動として、こだま千本桜沿いの河川敷の清掃(3月23日)と本庄駅北口及び南口の清掃・除草(7月6日)を行いました。河川敷の清掃では、吉田信解理事長も一緒にゴミ拾いをして下さり、いつも以上に参加会員が丸となってボランティア活動に取り組むことが出来ました。終了後には、当センター女性の会「ひまわりの会」が出張カフェと称して、お茶やコーヒー等の各種飲料を振舞いました。本庄駅周辺の清掃・除草では、翌週に開催される本庄祇園まつりのために、暑い中一生懸命に活動に取り組み、とても綺麗になりました。

今後もこれらの活動を継続して、本庄市シルバー人材センターのことを一人でも多くの人に知っていただきたいと考えています。



第12回

令和6年10月6日(日)

はつらつ

シルバ－フェスティバル

本庄市児玉文化会館セルデイ
(本庄市児玉町金屋728-2)

10:30
～
15:00



本庄市マスコット
はにぼん

実施 予定

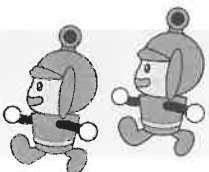
- 花苗無料配布
- 孀恋高原キャベツ原価販売
- 各種アトラクション
- 会員作品展示

ほか

詳細はHPにて随時更新中！



<https://webc.sjc.ne.jp/honjoh/index>



みなさまのご来場を
お待ちしております！



■主催

公益社団法人本庄市シルバー人材センター

TEL:0495-23-1356 本庄市小島南1-8-4

○フレイル予防事業活動

フレキシブル体操教室

増野さん

センターでは、人生100年時代、健康寿命を延ばす目的で、フレイル予防の三本柱（運動・栄養・社会参加）の一つ、運動をメインにしたフレイル予防フレキシブル体操教室（略して、FF体操教室）を、過去にフレイル予防教室の10回コースを終了した方々を対象に5月中旬よりフォローアップ、継続教室として、木曜日（祝日と8月は除く）の午前十時半から約1時間、現在進行中です。

内容は、最初に運動時の注意点を確認を復唱し、準備運動で体を温めほぐし、コアトレーニング運動・ストレッチ・筋力運動をおこないます。2名のフレイルサポーターが説明役と補助役に分担し、基本的なことは変えませんが、毎回サポーターは代えていますので、音楽に合わせた準備運動や、身体だけでなく、脳トレやオーラルフレイル（口腔機能の衰え）を意識した、パタカラ体操等々、工夫を凝らしたメニューになっております。

「継続は力なり」。諦めずに、声を出し笑顔で楽しく朗らかに体操することが大切です。教室に参加している皆様の、活気に満ちて、生き生きと楽しみながら運動している姿に、私たちも感動しております。

この他に、各自治会や活動団体に向けた出前講座（3日間コース、1日コース）なども継続実施中です。出前講座の説明や講座開催をご希望の方はセンターへ連絡を頂ければと思います。

健康長寿の鍵はフレイル予防です。人生100年時代を元気で乗り切るため「食べて、動いて、人とつながろう」

○ひまわりの会活動報告

長友さん

シルバ人材センター女性の会「ひまわりの会」では、令和6年3月17日、女性会員限定で本市内の七福神巡りとランチ会を開催しました。散策や食事中は会話が非常に盛り上がり、普段あまり交流がなかった方とも話をする事が出来て、とても楽しい時間を過ごしました。

また、ひまわりの会では毎月第3火曜日にセンター本所でカフェを開いており、おいしいお茶とお菓子で会員の皆さんと会話を楽しんでいます。

ひまわりの会では、皆様に楽しんでいただけるようなイベントをたくさん開催しております。

センター会員限定のものも多々ありますので、参加希望の方はセンターへ会員登録をお願いします。



当センターにおける不適切な事務処理について

昨年、請負業務の請求事務におきまして不適切な事務処理があったことが判明しました。これは、会員の就業に際し、やむを得ない事由等により配分金の合計が発注者と契約した金額を上回ってしまった場合、上回った金額を他の契約において請求し、会員に配分金を支払っていた事案などで、このような不適切な事務処理が過去5年間で9件(合計168,400円)あったことが、センターの調査委員会の調査で判明しました。

原因は、会員への配分金を確保することであり、職員が個人的に金銭等を着服するなどの事実はありませんでしたが、この件につきましては県などの監督官庁に報告するとともに、年度末に理事会に諮り、事務局職員1名を懲戒の戒告処分とし、3名を嚴重注意としたところです。

ここに公表し、深くお詫び申し上げます。

今後とも、理事会で決定した再発防止策にセンター役職員一丸となって取り組んで参りますので、市民の皆様には、センターに対する引き続きのご理解、ご協力をお願い申し上げます。(本広報紙冒頭の定時総会理事長挨拶にも記載しております)

理事長 吉田信解

○会員投稿

・ツールペインティングとの出会い

橋本さん

皆様は、色々な特技・趣味をお持ちの事と
思います。

私は、この年まで色々な事に挑戦してみま
したが、いつも中途半端で終わってしまいました。
昨年、公民館でツールペインティング（ほ
うろうろ・アクリル絵具を使用）講座があり、
以前から興味があったのですが、絵が得意で
なく躊躇していました。今回は是非体験して
みた、気持ち奮い立たせて参加しました。
4回の講座が楽しく、講師の先生が指導上
手で、どんな時でも「手を貸し」「励まし」「誉
め上手」。そして、公民館の講座修了後も「ハ
ンドメイドクラブ」として若い方々と共に、月
1回第2火曜日に作品を作り続けております。
《先生の合い言葉》は、《皆さん描けます》
《必ず描き上がります》《筆に今日も上手に
描けますようにお願いして》。
まだまだ皆さんにお

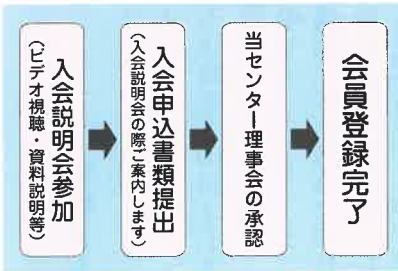
見せ出来る作品では
ないのですが、楽しく
て、できあがるのが嬉
しくて、60+0才、こ
れからも頑張るため
に、恥ずかしながらご
紹介させて頂きます。



○理事会開催と決議報告

- 令和5年度
【第11回理事会】11月30日
- (1) 正会員6名入会の承認
- (2) 正会員3名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認
- (4) 利益相反取引の報告
- 【第3回臨時理事会】12月18日
- (1) 不適切事務処理調査改善委員会調査報告
- (2) 懲戒委員会設置要綱の制定
- (3) 懲戒委員会の設置
- 【第12回理事会】12月28日
- (1) 正会員6名入会の承認
- (2) 正会員2名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認
- (4) 利益相反取引の報告
- 【第4回臨時理事会】1月19日
- (1) 懲戒委員会からの答申
- (2) 職員懲戒処分
- (3) 不適切事務処理に係る再発防止策等内部統制案及び報告書
- 【第13回理事会】1月31日
- (1) 正会員6名入会の承認
- (2) 正会員2名退会の承認
- (3) 利益相反取引の報告
- 【第14回理事会】2月20日
- (1) 本市市への報告書の提出
- (2) 令和5年度収支補正予算
- (3) 令和6年度事業計画
- (4) 令和6年度収支予算
- (5) 役員賠償責任保険契約の締結
- (6) 正職員給与規程の一部を改正する規程
- (7) 再雇用職員就業規則の一部を改正する規則
- (8) 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則

ご入会までの流れ



入会説明会案内

- ◆毎月第2・第4火曜日
(午前10時より)
シルバー人材センター本所
本庄市小島南1-8-4
- ◆毎月第3金曜日
(午前10時より)
アスパアこだま内児玉公民館
本庄市児玉町八幡山368
- ◆女性向け説明会
奇数月第1水曜日
(午前10時より)
シルバー人材センター本所
本庄市小島南1-8-4

※当日が祝日に当たる場合は中止となります

(人)

会員の登録状況			
	男	女	計
令和5年7月31日	313	150	463
令和6年7月31日	299	144	443

投稿募集

センターでは会員の皆様の本紙へ
掲載する原稿を募集しております。
就業の体験談、旅行記、ペットや趣
味などについて2000〜4000字程
度の内容でセンターへ投稿して下さ
い。匿名でも記名でもかまいません。
お待ちしております。

編集後記

今号では、昨年に引き続き「はつ
らつシルバーフェスティバル」の開
催についてお知らせいたしました。
会員一同、盛りだくさんの内容で
皆様のお越しをお待ちしております。
す。お誘い合わせの上ご来場くださ
い。

(4) 利益相反取引の報告

- (9) 臨時職員就業規則の一部を改正する規則
- (10) 不適切事務処理の公表文
- 【第15回理事会】2月29日
- (1) 正会員5名入会の承認
- (2) 正会員1名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認
- 【第16回理事会】3月29日
- (1) 正会員13名入会の承認
- (2) 正会員34名退会の承認
- (3) 理事及び監事候補者選考委員の承認
- (4) 利益相反取引の承認
- (5) 利益相反取引の報告
- 令和6年度
- 【第1回理事会】4月30日
- (1) 正会員7名入会の承認
- (2) 正会員12名退会の承認
- (3) 令和5年度収支補正予算
- (4) 利益相反取引の承認
- (5) 利益相反取引の報告
- 【第2回理事会】5月24日
- (1) 監査報告
- (2) 令和5年度事業報告
- (3) 令和5年度収支決算
- (4) 顧問1名選任
- (5) 事務費規程の一部を改正する規程
- (6) 利用規約を定める規約
- (7) 会員業務就業規約を定める規約
- (8) 表彰規程に基づく被表彰者
- (9) 定時総会の開催
- (10) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告
- 【第3回理事会】5月31日
- (1) 正会員3名入会の承認
- (2) 正会員7名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認